

# 相模中学校だより 11月号

令和4年11月18日 発行：校長 金子憲勝  
(カラー版は相模中学校のホームページに掲載しています)

昨日で期末試験が終わり、季節は晩秋から初冬に移ろうとしています。あの夏の暑さが懐かしく感じられますが、保護者の皆様は如何お過ごしでしょうか。保護者の皆様のご協力により、「**第44回体育祭**」は予定どおり10月22日(土)に開催することができました。各学年ご家庭1名の保護者見学でしたが、皆様のご協力によりスムーズに見学いただくことができました。皆様のご協力やご支援に対して、心より感謝申し上げます。

私は、体育祭が進むに従って、全校生徒や教職員、保護者の皆様が一体となり応援している姿を見て、『**これが創りたかった体育祭だ！！**』と思っていました。体育祭当日の最終競技での**一体感**は、私の記憶の中に一生残る大変素晴らしいものとなりました。そのため、閉会式の時に思わず涙が流れそうになりましたが、生徒が全力で競技を行い、全力で応援する姿を見てみると、このまま時間が止まって欲しいと考えるほど感動的なものでした。そして、私は体育祭の終了後には、生徒が考えたスローガン「**競争と共創**」は見事に達成できたと強く思いました。

今回の相模中学校だよりは、「**第44回体育祭**」を終えての生徒の感想を紹介します。今回は、いつもよりも多くの生徒の感想を紹介したいので、A3用紙に印刷しました。お読みいただくと嬉しいです。

## 【体育祭を終えての生徒の感想】

### 1年生後期学級委員の副代表者 1年5組 加藤 拓弥 さん

体育祭を他のクラスと競い合い順位をつけるだけだと思っていませんか？確かにリレーをする時には、順位をつけます。でも、僕は体育祭で大切だと思うことは、「結果」ではなく、「過程」だと考えます。体育祭当日に良い結果を残せたのは、それまでの練習や兄弟学級間で高め合うことができたからではないかと思いました。自分の組は4位でしたが、今まで練習してきた仲間をたたえ合い、体育祭を楽しむことは、2年生や3年生になっても、後世に残したいものだと思う体育祭でした。

競争と共創



### 2年生後期学級委員の副代表者 2年2組 鈴木 雅楽 さん

今年の緑学年は、良い態度で体育祭ができたと思います。例えば、3年生の手助けをしたいという気持ちで学年全員が体育祭を盛り上げながら、1年生を楽しませたり、時には励ましたりすることができたと思います。そして、今年は役割や自分がすべきことを自分で考え、それを行動に移せる人が多かったのも、とても楽しかったです。また、今年の3年生は、私がレク種目で悔しいミスをして責めたり嫌な雰囲気にしたせいで、ポジティブに励ましてくれて、優勝に突き進む姿が格好良かったです。そこで、私たち2年生も、楽しい雰囲気を作るだけでなく、悔しいミスを誰かがして厳しい状態になった時でも、ポジティブに後輩たちを前向きにできる先輩になりたいと思います。

### 体育祭副実行委員長 3年1組 青山 さくら さん

皆さん、体育祭はどうでしたか？私は、体育祭とは練習から始まっているもので、いつまでも続くものだと思っています。今回の体育祭に参加して、私はこのことを強く実感しました。全学年が練習に真剣に取り組む姿や、本番では他チームをも応援する全校の団結した姿を見ることができました。私は、そのような相模中の素晴らしさを、いつまでも続く体育祭とともにつなげていけたら良いと思います。未来を紡ごう！！

未来を紡ぐ



### 3年生後期学級委員の書記 3年2組 中川 乃愛 さん、 3年3組 石川 紗楽 さん

今年の体育祭は、私たちが引っ張る機会が多くなかなか上手くいかないこともありました。しかし、スローガンどおり各色がライバルとなって競争しつつ、相模祭で培ったチームワークを生かした「ドラマ」を共創でき、素晴らしい思い出となりました。今まで、感染症の制限を受けることもありましたが、その中でも最大限楽しむことができました。3年生は、それぞれの進路を考え、卒業に向かっていきますが、これからも様々な形で相模中学校を紡いでいきます。

### 橙組団長（1組兄弟学級） 福田 晴太 さん

ぼくは、体育祭を通してクラスの仲がとて深まったと感じています。授業中の話し合い活動が前より活発になったり、休み時間での友だちとの交流が増えたり、クラスの状態がとても良いです。そのため、もう行事がないのが悲しいですが、限られた残り少ない時間でクラスの人たちと沢山関わっていきたくて思いました。1・2年生は、本番で自主的に応援をして、場を盛り上げようとしてくれました。そのお陰で、オレンジ組の一体感をすごく感じました。すごく楽しく、最高の体育祭でした。オレンジ組は、オレン家！！



### 橙組副色長（1組兄弟学級） 古村 悠海 さん

私たち橙組は、予行練習で堂々の1位でした。ですが、本番は5位という結果に終わりました。とても悔しかったです。けれども、今回の体育祭で学級や学年を超えて「絆」が生まれたと思います。私のクラスでは、大縄で百回を超えたり、リレーで転んでも立って走り続けたりと自分の最大を常に出し続けて全力で戦うことができました。最高で最強な体育祭を創り上げてくれた皆さん、お疲れ様でした。橙組の皆さん、ありがとうございました。オレンジ組は、オレン家！！

### 黄組団長（2組兄弟学級） 日下 大雅 さん

今回の体育祭は、間違いなく一番のドラマだったと思います。そのドラマというのは、結果ではなく、一人一人から一番インスピレーションを受けたシーンがあったからです。私のドラマは、応援席での声援です。その声援は、黄組の雰囲気と団結力を生み、この素晴らしいドラマを作った象徴だと思います。そして、黄組は準優勝でしたが、団結力と兄弟学級の壁を崩せた点では、間違いなく一番だったことは、私が保証できます。今回、黄組や学校全体で創り上げた最高のドラマは、一人一人の胸に刻まれたと思います。頑張った皆さんに、ピースサンダー！！



### 黄組副色長（2組兄弟学級） 新宅 華羽 さん

私たち黄組は、準優勝という結果でした。私は、この準優勝という結果は優勝と同じ重みを持っていると思います。なぜなら、黄組は応援の声が練習の時から常に本気だったからです。声をからし常に本気だった応援は、黄組を準優勝に導いてくれました。そして、これは黄組の良さでもあると思います。私は、この体育祭で仲間を信じ、最後までやり遂げる大切さを改めて感じました。副色長として、黄組を支えることができ良かったです。本当にありがとうございました。黄組最高！ピースサンダー！！

### 緑組団長（3組兄弟学級） 坂上 陽南 さん

本番では、一人一人が声を出し、自分の出る競技に全力で取り組み、そんな皆の輝いている様子が沢山ありました。私は、色別練習が始まってからも、どうやったら皆が声を出してくれるのかやどうやって皆の士気を高めて良いか分からずとても困っていましたが、しかし、緑組の仲間のお陰でここまですることができました。色長や副色長をはじめ、1・2年生からの「こんなことがあったら良い！」という意見の数々があったからこそ、この緑組があります。また、この体育祭に協力くださった PTA 役員の皆様や私たちを支えてくださった保護者の皆様のお陰で今回の体育祭が完成しました。本当にありがとうございました。思い出の味！KP！！



### 緑組副色長（3組兄弟学級） 中田 陽菜 さん

私は、今回の体育祭で兄弟学級間の関わりがとて深まったと感じています。応援歌の練習をする時に、声が出ない時があったり、時間が限られている中での練習であったりと、とても大変でした。そのため、前日の練習の時は、私は少し不安でした。しかし、本番では全員が自分から声を出していて、個々の力をとても感じる事ができました。また、皆が一つになった応援は、どの色よりも輝いているように見えました。結果的には、3位という悔しい結果にはなってしまったのですが、後悔はありません！3年間の中で、一番楽しかった体育祭でした。緑組最高！KP！！



### 赤組団長（4組兄弟学級） 佐々木 マックスウェル さん

今回の体育祭は、とっても良いものでした。それは、優勝したからかもしれませんが、私はそれだけだとは思っていません。私は、赤組団長として取り組むなかで、本当に自分で大丈夫なのかと思うことが何回もありました。そんな時に思い出したのは、去年の3年生の姿です。去年の自分の組の団長は、どんなだったか、どのようにして色を盛り上げていたかを思い出しました。それと、「固い絆」という言葉を心に込めて団長の仕事に取り組みました。そして、この「固い絆」が実現し、優勝という結果を得られて、団長として幸せだと思いました。赤組は、私の宝物です！！



### 赤組副色長（4組兄弟学級） 國井 世都 さん

今年も感染症対策が取られている中、全学年の保護者の皆様が体育祭を観戦できたことを嬉しく思います。生徒たちの全力、そして共創する姿は、体育祭目標内にもある「切磋琢磨」に沿っていたのではないのでしょうか。今年は3年生にとって最後の体育祭でした。3年生が中心となる中、1・2年生は至らぬ点も多い3年生について来てくれて、全力で活動してくれました。この兄弟学級同士の繋がりを大切に、残り数ヶ月もはりきっていきましょう。

### 青組団長（5組兄弟学級） 篠崎 夏空 さん

まずは、体育祭お疲れ様でした。僕は、体育祭を通じて青組兄弟学級は成長できたと思います。なぜならば、最初は5役などの一部の人しか声かけなどをしていなかったのにもかかわらず、最後の方は3年生だけではなく、1・2年生も声かけをしてくれたので練習が円滑に行うことができました。また、僕個人は前に出ることが苦手だったのですが、後半は楽しく練習することができました。青組兄弟学級で良かったです。



### 青組副色長（5組兄弟学級） 林 海結 さん

私は、体育祭を終えて青組皆が楽しい体育祭になったのではないかと感じています。最初はぐだぐだだった5組も、2大行事を終えてまとまり、団結力が高まりました。その結果として、兄弟学級でいる大切さに気付くことができた実感しています。副色長として、5役のメンバーとして自分自身がとても楽しめたし、最初は自分ができるか不安だった仕事も、最終的にはやって良かったと思っています。そして、達成感がすごくあります。2大行事が終わり、3年に残る行事は卒業式となった今、行事以外で兄弟学級の関わりが増えて欲しいと願っています。青組の副色長をやらせてもらいありがとうございました！とてもとても楽しかったです！！

話題を変えますが、**11月3日（文化の日）**に行われた「**桜並木の花植え**」に、生徒と一緒に私と教頭は参加しました。今回は、部活動単位での参加の呼びかけはしないで、自主的に参加を募りました。すると**8人の生徒**が参加し、地域の方とともに積極的に花植えを行っていました。参加した生徒から、『**座間市が好きなので、何か役に立ちたいと思いました。**』や『**花植えを手伝い、町を綺麗にしたいと思いました。**』などの思いを聞くことができ、私は大変嬉しい気持ちになりました。このように自分の住む町の役に立ちたいという気持ちが育っていることは、本校の学校教育目標にある「**自ら考え、豊かな創造力を育み、社会貢献できる生徒の育成**」に結びつくと思うので、これからも地域からの依頼があれば受け入れたいと考えています。また、現在**美術部**は、来年の「**春の桜祭り**」で使用するピンボールの板に絵を描いています。これも、地域からの依頼だったのですが、**美術部**の生徒は心よく引き受けてくれ、思い思いの絵を板に描いているので、どのような作品が完成するのか大変楽しみです。



花植えの様子

次に、**12月17日（土）**には、**青少年指導員の皆様とコミュニティ・スクールの委員の皆様**が協力して、「**相模中学校青少年フェスティバル～コミスクリスマス～**」を開催します。時間は**10時から12時までの2時間**で、場所は**本校の体育館や校庭**等を使用します。ご都合のつく方は、遊びに来られてください。（右が、ポスターです。）

学校のホームページの「**フォトアルバム**」に体育祭の写真をたくさん掲載していますので、ご都合の良い時にご覧ください。また、**情報モラル教育**に関するコーナーを新設しましたので、都合の良い時にそのコーナーもご覧いただくと嬉しいです。

